

世話人が神戸を視察

先月6日から8日まで世話人5名、事務局2名がさわやか福祉財団の神戸視察に参加してきました。

大阪の寝屋川あいの会の地域通貨をはじめ、神戸市北区のゾーンバス、北須磨団地の住民主導による地域包括、東灘の居場所としての子供カフェ、神戸希望の灯り、人と防災未来センター、芦屋の見守り付き復興住宅、正味2日間で7か所を視察するという濃い内容の視察でした。
感想としては行政を当てる

神戸視察の感想

まずはじめに大阪・寝屋川の地域通貨『げんき』は、コミュニティ・地域経済の活性化を目的とし、実際に地域通貨を使用して、商店街での流通の現状を実感してきました。商いの街らしく賑わいを見せており、商店街の活気を久々に感じられました。

せず住民主導でまちづくりを行っているのがとても印象的でした。



佐々木 真 吾

また神戸では、北須磨団地における地域包括ケアの現状を見学し、団地内での地域住民同士の結びつきが強いことが実感できました。最後にこの研修を企画していただいた『公益財団法人さわやか福祉財団』に感謝したいと思います。

助け合い活動にベストの活用を

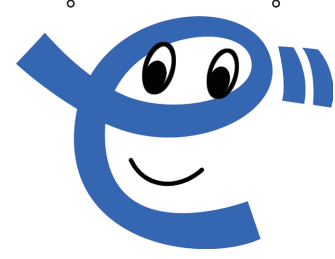
どうもにおける助け合い活動が円滑に行えるよう作業用のベストを作りました。

電球の交換など会員宅にお邪魔する場合がございます。ベストについては世話人または事務局にお問い合わせください。



平田どうもの会のシンボルマーク

先月号からどうも新聞のタイトルにも使われていますが平田どうもの会のシンボルマークを作りました。助け合い いつも ニコニコ 笑顔の輪。



編集後記

神戸視察で感じたのは助け合いがしっかり出来ていることです。都市の規模は違うものの行政に頼らず住民同士の助け合いによって自治や事業が運営されています。どうもも助け合いを基本とし安心して暮らせるまちづくりをしていきましょう。

事務局

岩手県釜石市平田五・八四・五
平田パーク商店街A棟一〇八
コンノ電器内
電話〇一九三・二六・五五〇八

どうもQ&A

Q どうも券は毎月4枚もらえるんですか？

A どうも券は発券日までにすべてのどうも券が無くなつた会員にのみ月初めの3日間を発券日として4枚発券します。